



【目次】

- 1 えひめ自助・共助推進大会を開催しました！
- 2 減災キャンペーンを実施しました！
- 3 消防学校地域防災リーダー養成講座（スキルアップ専門コース）
について
- 4 防災士養成講座の実施状況について
- 5 シェイクアウトえひめに32万4千人！
- 6 「愛媛県防災メール」や「愛媛県防災SNS」をご活用ください！
- 7 県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

【1】えひめ自助・共助推進大会を開催しました！

県では、県民の防災に関する関心と理解を深め、自助・共助の一層の促進を図るため、えひめ防災週間（12月17日～23日）中の12月20日（水）に**えひめ自助・共助推進大会**を開催しました。県内の自主防災組織関係者や防災士など約900人が参加した大会の内容を報告します！

○えひめ自助・共助推進大会について

【日時】平成29年12月20日（水）

13：00～16：30

※体験・展示ブース 12：00～17：00

【会場】ひめぎんホール

（サブホール、県民プラザ、県民広場）



同大会では、災害から自分や家族、地域を守るために、自分の安全は自分で守る「自助」と、地域において互いに助け合う「共助」の果たす役割の大切さについて改めて考えてもらう機会として、文化放送報道記者で気象予報士、防災士の**伊藤 佳子（いとう よしこ）**さんによる「**気象災害への備え～自助・共助で命を守る～**」と題した記念講演や、地域における防災活動の取組事例として広島県自主防災アドバイザーの**宮永 正稔（みやなが まさとし）**さんによる事例発表を行いました。

また、防災機関関係者や大学生などによる「**自然災害から身を守るために～地震・風水害と自助・共助～**」と題したパネルディスカッションを行ったほか、会場となった松山市のひめぎんホール内県民プラザでは各企業や団体による**防災展示ブース**を開設し、屋外の県民広場では地震体験車や災害対策用車両を展示した**体験ブース**も設置しました。

▼第1部：記念講演

【演題】 気象災害への備え ～自助・共助で命を守る～

第1部の記念講演では、**報道記者で気象予報士、防災士の伊藤佳子さん**から、昨年起こった九州北部豪雨の際に自らが現地で取材した内容について、被害状況の写真や被災者の音声などを交え、お話をいただきました。

また、気象予報士としての立場から、近年多発している大雨などの災害に備えるため、気象情報の入手方法や活用方法などについても教えていただきました。



▼第2部：活動事例発表

【テーマ】 広島土砂災害と自主防災活動の取組み

第2部の活動事例発表では、**広島県自主防災アドバイザーの宮永正稔さん**による県外での先進的な自主防災活動事例の発表が行われました。

宮永さんは、平成26年に広島市で発生した大規模な土砂災害による被害の状況とその後の地域における自主防災活動について、防災マップや避難訓練、子どもたちへの防災教育など、具体的な事例を挙げながら分かりやすく発表していただきました。



▼第3部：パネルディスカッション

【テーマ】 自然災害から身を守るために ～地震・風水害と自助・共助～

第3部のパネルディスカッションでは、はじめにパネリストの方々の日頃の活動内容が自己紹介をかねて発表された後、それぞれの立場から自助・共助の取組みの大切さや課題について活発な議論が交わされました。ディスカッションの中で、地域課題について考えさせられる場面や会場から笑いがこぼれる場面もあり、来場者の方は興味深く聞き入っていました。

〈パネリスト〉

高橋 直樹 さん(新居浜市消防本部総務警防課)

木原 要子 さん(愛南町立城辺小学校校長)

酒井 愛奈 さん(愛媛大学防災リーダークラブ)

高橋 治郎 さん(愛媛大学名誉教授)

伊藤 佳子 さん(文化放送報道記者、気象予報士)

宮永 正稔 さん(広島県自主防災アドバイザー)

〈コーディネーター〉

森脇 亮 さん(愛媛大学防災情報研究センター長)



▼多くの方が参観した防災展示ブース



▼屋外には災害対策用車両・地震体験車を設置



▼大会の中ではシェイクアウト訓練も実施しました！



【2】減災キャンペーンを実施しました！

南海トラフ地震などの大規模災害による被害の軽減には、自らの安全は自ら守る「自助」の取り組みが大切です。各地域のショッピングモールなどで実施される減災キャンペーンでは、県や市町、企業、各種団体等と連携し、住宅の耐震化や家具の転倒防止などの防災対策のほか、災害により自分たちの地域がどのような被害を受けるかなど、自助の取り組みに役立つ様々な情報を提供しています。

ここでは、今年度に各地域で実施されたキャンペーンについて報告します。

南 予

【日時】平成29年11月4日（土）

【場所】フジグラン北宇和島

【実施内容】「シェイクアウトえひめ」実施のお知らせ
防災パネル展示（宇和島市危機管理課） 等



東 予

【日時】平成29年11月26日（日）

【場所】イオンモール新居浜

【実施内容】「シェイクアウトえひめ」実施のお知らせ
防災パネル展示・防火衣着用体験（新居浜市
防災安全課、新居浜市消防本部予防課） 等



中 予

【日時】平成30年1月13日（土）

【場所】エミフル MASAKI

【実施内容】土砂災害模型の展示・実演
災害伝言ダイヤルのデモ機展示
防災関係情報リーフレットの配布 等



会場内には、西条市防災士連絡協議会女性部「ぼうさいじょ」によるブース出展がありました。

ブースでは、**大学生防災リーダークラブ**に所属する愛媛大学のメンバーと一緒に、災害時における応急対応の方法や非常持ち出し品の展示、防災クイズなど、楽しく防災を学べる場となりました。



【3】消防学校地域防災リーダー養成講座 (スキルアップ専門コース) について

県では、**自主防災組織の活性化を図る**ため、県消防学校を地域防災リーダーの養成拠点として位置付け、同校の施設や人員、ノウハウなどを活用した「実技」と「座学」からなる消防学校地域防災リーダー養成講座（スキルアップ専門コース）を実施しました。

この講座では、消防防災活動の実技や地区防災計画の策定などの4つのコースを設け、防災士や自主防災組織の役員などを対象に、地域防災リーダーのスキルアップに取り組みました。

今年度、各コースの講座が終了しましたので、実施した内容についてお知らせします。

コース名	実施日	カリキュラム		
災害図上訓練 コース	H29. 6. 24 H29. 7. 15	災害図上訓練を進める上での留意点	災害図上訓練の模擬体験（演習）	
	講師	（一財）消防防災科学センター		
住民避難対策 コース	H29. 7. 22 H29. 8. 12	防災マップ優良事例紹介とマップの作成	個人避難カードの作成	要配慮者の避難対策
	講師	愛媛大学		別府市防災危機管理課
地区防災計画 策定コース	H29. 9. 23 H29. 11. 18	県内先進取組事例	県外先進取組事例	地区防災計画における要配慮者への支援（ワークショップ）
	講師	新居浜市消防本部	高知市地域防災推進課	愛媛大学
消防防災活動 実技コース	H30. 1. 13 H30. 1. 20	初期消火訓練	火災煙体験 避難訓練	浸水対応訓練
	講師	県消防学校		県河川課等



災害図上訓練コース



住民避難対策コース



地区防災計画策定コース



消防防災活動実技コース

【4】防災士養成講座の実施状況について

県内各地で実施している防災士養成講座については、10会場のうち9会場で終了し、試験結果が発表されましたのでお知らせします。

【平成29年度実施状況】

会場	実施日(土・日)	受講者数	合格者数	合格率
宇和島	7月29日、30日	62人	55人	88.7%
八幡浜	8月5日、6日	65人	63人	96.9%
宇和島	10月14日、15日	95人	91人	95.8%
松前	10月21日、22日	46人	46人	100%
砥部	11月11日、12日	43人	41人	95.3%
四国中央	11月25日、26日	49人	49人	100%
新居浜	12月2日、3日	63人	63人	100%
今治	12月9日、10日	111人	108人	97.3%
西条	1月6日、7日	98人	96人	98%
松山	2月3日、4日	未実施	未実施	未実施
合計		632人	612人	96.8%

これまで実施している9会場で612人が合格しました。

合格された防災士の皆さん方には、各地域における防災力向上のため、これまで以上の御活躍を期待したいと思います！

【5】シェイクアウトえひめに32万4千人！

地震発生時の安全確保行動の確認や防災意識の向上を図るため、県民総ぐるみの地震防災訓練として、平成29年12月18日(月)11時から、県下一斉に実施しました「シェイクアウトえひめ」は、昨年度を1,590人上回る**324,008人(2,487団体)**に参加頂きました。ありがとうございます。

当日は、県でも、関係団体を含めて約1万人が参加し、各庁舎等において1分間程度、机の下に隠れる等の安全確保行動をとるとともに、より実践的な訓練とするための「**フラスワン訓練**」として、防災メールを利用した職員の安否確認操作訓練を実施したほか、松山市立三津浜中学校で防災啓発講演を実施し、講演後は生徒の皆さんに、地震体験車で震度7の揺れを体験してもらいました。

また、市町においても、全ての市町が訓練に参加し、HPや広報紙への掲載等を通じて訓練への参加を呼び掛けましたほか、6市町では防災行政無線や戸別受信機等により、住民に訓練開始の放送を行うなど、県と市町が連携して、文字通り県民総ぐるみで訓練を実施いたしました。



三津浜中学校での起震車体験

【6】「愛媛県防災メール」や「愛媛県防災SNS」をご活用ください！

県内に対する防災情報をお手持ちの携帯電話やパソコンに電子メールで配信する「愛媛県防災メール」を提供しています。**どなたでもご利用いただけます**のでぜひご登録ください。愛媛県ホームページで詳細な内容をご覧ください。

▼詳細についてはこちら↓

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html>

▼配信情報

地震情報、津波情報、警報・注意報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、市町からの避難勧告等の避難情報、避難所開設情報、週間天気予報、国民保護情報、その他お知らせ

▼登録方法

■ QRコードを利用する場合

右のQRコードを読み取り、空メールを送信して下さい。

■ QRコードが読み取れない場合

bousai.ehime-pref@ehime-pref.ktaiwork.jpへ直接空メールを送信して下さい。



登録用QRコード

▼注意事項

無料をご利用頂けますが、通信に要する費用（パケット料）は、御利用される方の負担となります。

愛媛県防災SNSを開設しています！

県内の気象警報・注意報や土砂災害警戒情報などの災害情報の他、防災啓発情報などを配信しています。



Twitter @EhimeBousai <http://twitter.com/EhimeBousai>



Facebook 愛媛県防災 <https://www.facebook.com/EhimeBousai>

避難支援アプリ開発中！

スマートフォンで防災情報や避難ルートを
多言語でビジュアルに表示します。

※平成30年3月に提供開始予定

▼お問合せ

愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課 防災情報グループ

TEL 089-912-2318

Mail bousaikikikanri@pref.ehime.lg.jp

[7] 県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

県では、みなさんの地域での防災に関する取組みを紹介し、自主防災組織の活性化を図りたいと考えています。

あなたの地域での防災の取組みなどについて、教えてください。

▼募集内容

- あなたの地域でのユニークな防災活動に関すること（人・防災訓練・自主防災組織など）
 - 自主防災組織の取組事例
 - こんな事で困っている、苦勞している点または質問 など
- ※掲載資料、写真データの提供もお願いします。

▼お問い合わせ、情報提供および本ニュースレターについてのご意見は、下記までお願いします。

愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課 防災危機管理グループ

TEL 089-912-2319

Mail bousaikikikanri@pref.ehime.lg.jp

▼愛媛県HPでの防災情報はこちら

えひめの防災・危機管理ホームページ↓

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/index.html>

みきゃんも皆からの情報を待っとるけん！！

